

「不要品」を
活かす

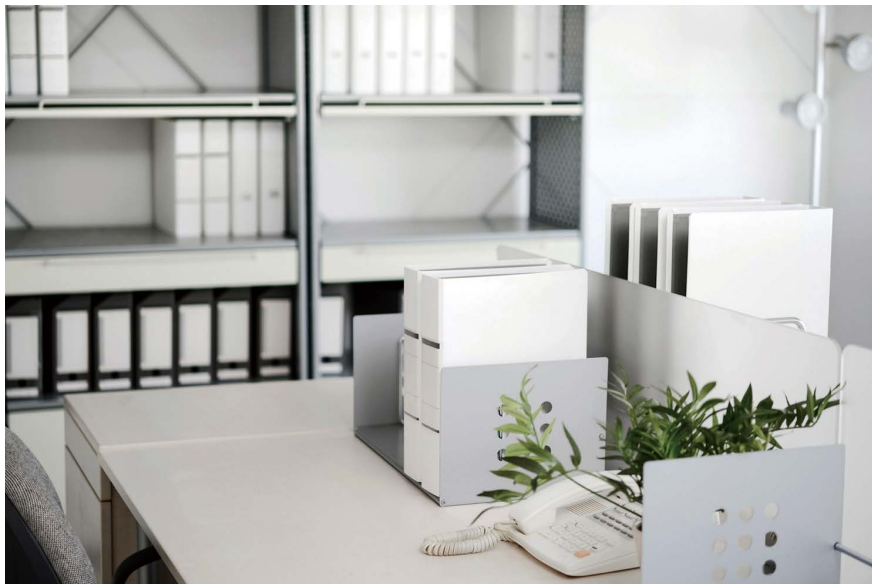
製造業

6フロアのオフィス不要品撤去・買取

事例

17

オフィス移転に伴う6フロアの 撤去・解体・買取・廃棄をワンストップで



2段階査定で引き払いのコスト低減、 ワンストップによる移転撤去

解決

引き払う事業所と、受け入れる本社側の6フロア全ての不要品の撤去・解体・買取・廃棄までワンストップで提案。

当社における下記オフィス不要品の「リユース・リサイクル2段階買取査定及び廃棄処分」により、残置物の引き払い費用を抑えることが出来た。

- ① リユース買取 - オフィス市場で再販ニーズがあるモノ
- ② リサイクル買取 - マテリアル市場で販売価値があるモノ
- ③ 廃棄処分 - 販売が不可能なモノ

先方から提出された不要品リストの確認や現地調査と打合せを重ねた結果、計6フロアの引き払いにより相当数の処分アイテムが出る事となった。

作業日数6日間、作業人数計80名体制を組み、オフィス什器やパーティションを解体・撤去し、6フロア合計5,800アイテムを引き取り。

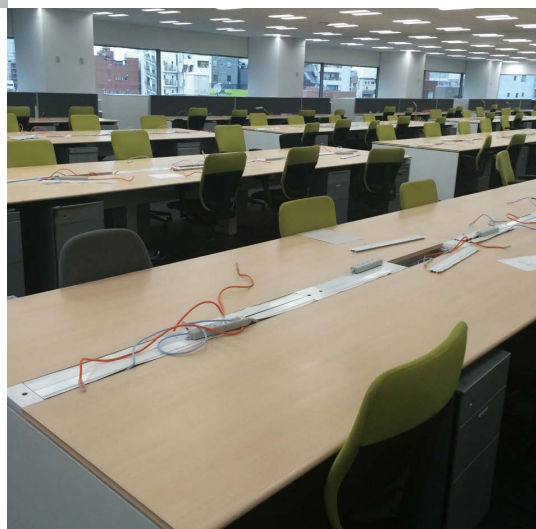
作業中に不要PC130台、携帯電話60台（ガラケー）や電話機600台、雑線（LANケーブル等）も依頼され、同時に引取った。

検討課題

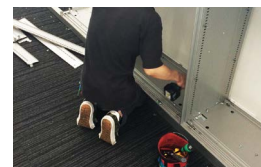
事業所を本社へ統合することとなり、それに伴い、事業所側も本社側も3フロアずつ退去する必要があった。

統合後にはオフィス家具・什器類を全て新調することから、大量に出るオフィス不要品を全て処分したかったが、売却品と廃棄品の仕分け業務や撤去を行う複数業者の管理業務に対して不安があった。

オフィスにあるモノ 全てを撤去



解体された
什器類



什器の解体・撤去



オフィス不要品を
引き取り

POINT

1. 2段階買取査定
2. 解体撤去
3. ワンストップ対応
4. 80名作業体制